

## 第5学年3組 算数科学習指導案

- 1 単元（題材） 分数（2）「ジュースを3等分すると？」（本時1／5）  
 2 本時の目標  
 ・（整数）÷（整数）の商を分数で表せることを理解することができる。（思考力、判断力、表現）  
 3 展開

段階	児童の活動	教師の活動
導入 (8)	<p>1 問題を聞いてノートにメモを取り、式を立てて答えを求める。</p> <p>6 Lを3等分すると、<math>6 \div 3 = 2</math> 2 L</p> <p>1 Lを3等分すると、<math>1 \div 3 = \frac{1}{3}</math> <math>\frac{1}{3}</math> L</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">                     ジュース2Lを3等分すると、1個分は、何Lになりますか。                      式 <math>2 \div 3</math> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>教師がP164の問題文を読み上げ、求め方を問う。</li> <li>発言を板書しながら、ジュースを3等分すると何Lになるかを全員で確認する。</li> <li>教師がP165の問題文を読み上げ、求め方を問う。</li> <li>発問「3等分する式は、どうなると思いますか。」</li> </ul>
課題 (2)	2 本時の学習課題を把握する。	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px;">2÷3の商を求めたい。</div>
展開 (20)	<p>3 3等分すると何Lになるのかをノートに書いて発表する。（丸自）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>2Lが、1Lずつ2個の入れ物に入つていると考え、<math>\frac{1}{3}</math>Lの2個分だから<math>\frac{2}{3}</math>L</li> <li><math>2 \div 3</math>の商は、わられる数を分子、わる数を分母とする分数になる。</li> </ul> <p>4 教科書P165②の問題を解き、答え合わせをする。<math>4 \div 3 = \frac{4}{3}</math> <math>\frac{4}{3}</math> L</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>商は、分数で表せることを把握する。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>商の求め方を説明できるように、言葉や図をノートに書いて考えをまとまるように指示する。</li> <li>困っている児童に図を配付する。</li> <li>机間指導して、児童の考えを把握する。</li> <li>発表した児童の考え方と商を結び付けるように、図を貼付したり板書したりする。</li> </ul>
終末 (15)	<p>5 教科書P165③の商を求め答え合わせをしたり、今日の学習で分かったことを書いたりする。（花丸自）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>わり算の商は、わられる数を分子、わる数を分母とする分数で表せる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>P165のわり算の商の表し方をテレビ画面で映す。</li> <li>児童の意見を紹介し、称賛する。</li> <li>花丸自分が書けた児童は、問題を作つてもよいことを指示する。</li> </ul>

### 4 評価

- 商を分数で表せることを、図や言葉で説明したり発表を聞いて理解したりすることができたか。（活動3、4の発言や活動3、4、5のノートの記述から）